

2015 年度大阪女学院法人事務局事業報告

I. 法人管理運営の推進

学校法人大阪女学院寄附行為(2009年5月25日文部科学省認可)に基づいて、学校法人の管理運営を行った。

1. 理事会、評議員会、学院運営会議の開催

(1) 理事会

理事会構成員(理事13名)

錦織一郎(理事長) 長谷川洋一(副理事長)

春名康範 廣田雅司 石田忠範 加藤映子 河辺道子 河内鏡太郎 川村直人

草原克豪 中垣芳隆 中村真喜子 玉利道子

監事(2名): 森本晴生 時岡禎一郎

理事会開催一覧

	日時	出席者	議事内容
第1回	2015 年 5月26日 火曜日 ①15時30分～16時20分 ②18時30分～19時00分	理事 12 名 監事 2 名 陪席 2 名	① 評議員選任の件 ② 大学・短期大学の2016年度学納金の件 ③ 2014年度基本財産処分の件 ④ 2014年度事業報告の件 ⑤ 2014年度決算および監事監査報告の件 ⑥ 2015年度予算変更の件
第2回	7月28日 火曜日 16時～18時55分	理事 13 名 監事 2 名 陪席 3 名	① 学長選考委員会メンバーの選定と今後の日程概要の件 ② Vision OJ 140 の件 ③ 中期財政計画の件 ④ 日本私立学校振興・共済事業団への借入申請と銀行借入計画の件 ⑤ 第Ⅱ期中期計画PTの作業(中間報告)の件 ⑥ 中学校・高等学校及び大学・短期大学の教員採用の件 ⑦ 中学校・高等学校の学納金の決定(2016年度生)の件
臨時	8月17日 月曜日 17時～18時45分	理事 12 名 監事 2 名 陪席 2 名	① 懲戒委員会による懲戒処分承認の件
第3回	9月29日 火曜日 14時30分～16時50分	理事 12 名 監事 2 名 陪席 2 名	① 管理職の懲戒処分の件 ② 中学校・高等学校の自己評価と関係者評価の件 ③ 中学校・高等学校の教員採用決定と募集活動方針の件 ④ 短期大学教員の昇格人事の件 ⑤ 第Ⅱ期中期計画策定の進捗状況の件
第4回	11月24日 水曜日 16時35分～18時10分	理事 12 名 監事 2 名 陪席 2 名	① 体育館耐震化工事に係る借入実施の件 ② 第3号基本金取り崩しの件 ③ 2015年度予算の補正の件 ④ 大学・短期大学の学長選任の件 ⑤ 2016年度事業計画の件 ⑥ 大学・短期大学の専任教員採用の件 ⑦ 新規承認の件
第5回	2016 年 2月23日 火曜日 14時～17時20分	理事 13 名 監事 2 名 陪席 2 名	① 理事長の雇用形態の件 ② 中学校・高等学校の教員採用の件 ③ 大学・短期大学の再雇用者の契約更新の件

			④ 大学・短期大学の学則変更の件 ⑤ 大学院学則及び研究科規則の変更の件 ⑥ 短期大学のカリキュラム改定の件 ⑦ 大阪女学院大学研究活動上の不正行為防止及び不正行為が生じた際の不正に係る調査の体制・手続きの規程変更の件 ⑧ 2016年度予算(素案)の件
第6回	3月29日 火曜日 16時45分～18時15分	理事 11名 監事 2名 陪席 2名	① 2016年度の運営課題および中期計画の策定の件 ② 2016年度予算および中期財務予測の件 ③ 中学校・高等学校の学則変更の件 ④ 給与規程の改定の件 ⑤ 専任事務職員の新規公募の件

場所:大阪女学院大学 2階演習室

(2) 評議員会の開催

評議員会構成員(評議員27名)

錦織一郎(理事長・議長)

浅田晋太郎 原田佳卓 長谷川洋一 春名康範 廣田雅司 広瀬弘道 石田忠範 加藤映子 河辺道子
川岸 清 河内鏡太郎 川村直人 神田尚人 草原克豪 児島若菜 前島信平 馬淵 仁 三木美樹
中垣芳隆 中村真喜子 西村 耕 大下冨子 澤田昭子 関根秀和 玉利道子 バンダビルト和子
監事(2名):森本晴生 時岡禎一郎

評議員会開催一覧

	日時	出席者	議事内容
第1回	2015年 5月26日 火曜日 16時00分～18時20分	評議員 21名 監事 2名 陪席 1名	① 評議員会議長選任の件 ② 2014年度基本財産処分の件 ③ 2014年度事業報告の件 ④ 2014年度決算及び監事監査報告の件 ⑤ 2015年度予算変更の件
第2回	11月24日 火曜日 14時～16時18分	評議員 23名 監事 2名 陪席 1名	① 体育館耐震化工事に係る借入実施の件 ② 第3号基本金取り崩しの件 ③ 2015年度予算の補正の件 ④ 2016年度事業計画の件
第3回	2016年 3月29日 火曜日 14時～16時20分	評議員 23名 監事 2名 陪席 1名	① 2016年度の運営課題および中期計画の策定の件 ② 2016年度予算および中期財務予測の件

場所:大阪女学院大学第1会議室

(3) 学院運営会議の開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から付託されている事項について、学院運営会議を計 29 回開催した。そのうち、理事会直前に開催する学院運営責任者全員が出席し、理事会直前に議事内容・方針を確認する拡大学院運営会議の開催計 5 回が含まれる。

①学院運営会議(常勤理事者会議)

招集者:錦織一郎(理事長)

構成員:長谷川洋一(副理事長)、廣田雅司(理事/中学校・高等学校校長)、
中村真喜子(理事/中学校・高等学校副校長)、加藤映子(理事/大学・短期大学学長)、
中垣芳隆(理事/図書館長)、川村直人(理事/法人事務局長)、
神田尚人(評議員/大学・短期大学事務局部長)
以上7名に加えて、陪席者/記録者として、法人事務局次長の葛西隆司が会議に出席した。

② 拡大学院運営会議(常勤理事者に加え、学院内に勤務する評議員を加えた会議)

招集者: 錦織一郎 (理事長)

構成員: 上述の学院運営会議構成員に加えて、次の者が出席した。

前島信平(評議員/高等学校教員)、馬淵仁(評議員/大学・短期大学副学長)、

浅田晋太郎(評議員/大学・短期大学募集責任者)

学院運営会議/拡大学院運営会議開催一覧

* なお、下記において JS は中学校・高等学校、UC は大学・短期大学の略称

	日時	議事内容
第1回	2015年 4月7日(火) 15時30分～17時30分	① 学院オリエンテーションの振り返り ② 2015年度の会議スケジュール ③ OJ同窓会の各地区への出席者 ④ 第Ⅱ期中計WGに参加してもらった教員の決定 ⑤ SNS使用に関する規程導入 ⑥ 「本年度の運営課題」に基づく具体的な目標設定
第2回	4月14日 火曜日 15時～17時	① 学院オリエンテーションの振り返り ② 第Ⅱ期中計WGに参加してもらった教員の決定 ③ 団交に提示する事項の確認 ④ SNS使用に関する規程導入 ⑤ 「本年度の運営課題」に基づく具体的な目標設定
第3回	4月21日 火曜日 13時45分～16時	① 組合交渉 2014年度決算が黒字の場合の対応 ② 事務職員の人事に関する確認事項 ③ 「2020年度以降のビジョン」に関する検討の仕方
第4回	5月12日 火曜日 13時45分～16時	① 「2020年度以降のビジョン」に関する検討の仕方 ② 2014年度事業報告(案)の内容 ③ 組合交渉 22日の最終団交の基本方針 ④ 増員する評議員の候補者検討
第5回/ 第1回拡大	5月20日 火曜日 9時30分～12時	① 次週の理事会・評議員会の議題確認 理事会・評議員会 2014年度基本財産処分、2014年度事業報告、2014年度決算及び監事監査報告、2015年度予算の変更、UCガバナンス改革、体育館耐震化工事、教育研究センターの活動方針 理事会 評議員の選出、UCの2016年度生学納金決定 ② キ同盟関西地区協議会総会の終了
第6回	6月2日 火曜日 13時45分～15時	① 「ロング学院運営会議」のテーマ確認と事前準備 ② 長期資金計画(素案1) ③ 学院食堂の備品の更新PTの組成 ④ 一時金支給に関する「学内報」案
第7回	6月9日 火曜日 14時～18時	① 「ロング学院運営会議」 中長期ビジョンと財政シミュレーション、等
第8回	6月16日 火曜日 13時45分～15時	① 「ロング学院運営会議」を踏まえた“Vision 140”の追記・修正 ② SNSに関する学院ガイドラインの最終決定 ③ 一時金交渉で譲歩した金額の補填 ④ JSの教員採用人事(公募) ⑤ UC教員の人事関連事項
第9回	6月23日 火曜日 13時30分～15時30分	① 長期ビジョン改定版“Vision 140”の内容と取組の確認

		<ul style="list-style-type: none"> ② 8月7日の学院全体協議会の企画概要と事前通知 ③ UC 教員の人事関連事項
第10回／	7月14日 火曜日 13時45分～16時	<p>7月28日理事会に向けてのテーマ確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学長選考委員会メンバーの選定と今後の日程概要 ② “Vision OJ 140”の説明と国際バカロレアの進め方(大迫先生) ③ 中期財政計画 ④ 私学振興・共済事業団への借入申請日程と金額等 ⑤ 第Ⅱ期中期計画 PT の作業方針 ⑥ JS および UC の教員採用 ⑦ JS 学費決定(2016年度生)
第11回／ 第2回拡大	7月21日 火曜日 13時45分～16時	<p>7月28日理事会の議案確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学長選考委員会メンバーの選定と今後の日程概要 ② “Vision OJ 140”の説明 ③ 中期財政計画 ④ 私学振興・共済事業団への借入申請日程と金額等 ⑤ 第Ⅱ期中期計画 PT の作業方針 ⑥ JS および UC の教員採用 ⑦ JS 学費決定(2016年度生)
第12回	8月7日 火曜日 15時30分～16時30分	<ul style="list-style-type: none"> ① 学院全体協議会の振り返り ② 懲戒委員会設定および臨時理事会開催 ③ 借入金申請のための臨時評議員会開催等について
第13回 (臨時会議)	8月10日 月曜日 16時～17時30分	<ul style="list-style-type: none"> ① 懲戒委員会取り扱い事案の今後の対応
第14回	8月25日 火曜日 17時～18時30分	<ul style="list-style-type: none"> ① 8月6日の学院全体協議会のレビュー ② 懲戒委員会取り扱い事案の現状確認と今後の対応 ③ チャペルの空調故障と来年度の施設改修方針
第15回	9月1日 火曜日 13時45分～16時	<ul style="list-style-type: none"> ① 懲戒委員会取り扱い事案の結論と申し渡し、および今後の対応 ② UC 教員の昇格人事
第16回	9月15日 火曜日 13時～15時	<p>9月29日理事会の議案確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ① JS 教員採用と募集継続方針 ② 第Ⅱ期中期計画の進捗状況 ③ JS 2014年度自己評価と2015年度関係者評価 ④ 管理職の懲戒処分 <p>その他、体育館借入金申請手続き、学長候補選考の過程報告、耐震化工事の状況</p>
第17回／	10月6日 火曜日 13時45分～16時	<ul style="list-style-type: none"> ① 懲戒案件の状況 ② UC の専任教員(教授)の採用 ③ 本年度後半から来年度にかけて対応が必要な事項 ④ 学長候補選考の中間報告
第18回	10月20日 火曜日 13時45分～16時	<ul style="list-style-type: none"> ① 来年度事業計画策定の方向性 ② キリスト教教育研究会からの提案 今後のキリスト教関連行事について ③ UC の専任教員採用の中間報告
第19回／	11月10日 火曜日 13時45分～16時	<ul style="list-style-type: none"> ① 来年度事業計画案 ② 補正予算策定の状況 ③ 中期計画策定の進捗状況 ④ UC の専任教員採用(中間報告) ⑤ 学長候補選考過程(中間報告) ⑥ 図書館関連規程の改定案

		⑦ 「特定個人状況取扱規程」 ⑧ 組合対応 年間諸要求への回答、冬期一時金交渉、旅費規程改定、等
第20回/ 第3回拡大	11月17日 火曜日 13時～14時35分	理事会・評議員会の議案確認 (1)評議員会 ① 体育館耐震化工事に係る借入実施 ② 第3号基本金取り崩し ③ 2015年度予算の補正 ④ 2016年度事業計画 (2)理事会 上記①～④に加えて、 ⑤ 大学・短期大学の学長選任 ⑥ 大学・短期大学の専任教員採用 ⑦ 新規承認(マイナンバー関連規程)
第21回	12月1日 火曜日 13時45分～15時30分	① 評議員会・理事会と労働組合交渉に関する意見 ② 予算策定スケジュール等今後の予定 ③ 職員クリスマスと創立記念礼拝に関する考え方・基本姿勢
第22回	12月22日 火曜日 15時～16時	① JS盗撮事件 ② 大学・短期大学図書館利用規程の改定
第23回	2016年 1月12日 火曜日 13時45分～14時30分 14時30分～16時	① JS盗撮事件対応 事務職員の人事異動、昇級人事と試験について
第24回	1月26日 火曜日 13時45分～16時	① JSおよびUCの生徒・学生募集状況 ② 学院全体の行事予定 ③ 大口寄付金の資金使途 ④ 「125周年記念募金」の大口寄付者への対応 ⑤ 専任事務職員の人事評価
第25回	2月9日 火曜日 13時45分～16時	① JSおよびUCの生徒・学生募集状況 ② 中学校での生徒とのトラブル ③ 学院全体の行事予定 ④ 2016年度予算案 ⑤ 第Ⅱ期中期計画の進捗
第26回/ 第4回拡大	2月16日 火曜日 13時～15時30分	理事会の議案確認 ① 理事長の雇用形態 ② 中学校・高等学校の教員採用 ③ 大学・短期大学の再雇用者の契約更新 ④ 大学・短期大学の学則変更 ⑤ 大学院学則および研究科規則変更 ⑥ 短期大学のカリキュラム改定 ⑦ 大阪女学院大学教員免許状取得に係る規程変更 ⑧ 大阪女学院研究活動上の不正行為防止および不正行為が生じた際の不正に係る調査の体制・手続き等の規程変更 ⑨ 2016年度予算(素案)
第27回	3月1日 火曜日 14時30分～17時	① 学院オリエンテーションの内容 ② 地区の同窓会への参加者決定 ③ 2016年度予算 ④ ヘールチャペルの文化財保護指定
第28回	3月15日 火曜日 16時～18時15分	① JSの学則変更 ② 2016年度予算

		③ 新奨学金基金の名称 ④ 学院全体の委員会メンバー ⑤ 規程改定 給与規程の「加給」を削除 ⑥ 事務職員の評価 ⑦ JS 関連での検討事項
第29回／ 第5回拡大	3月22日 火曜日 16時～18時30分	理事会・評議員会の議事確認 (1) 評議員会 ① 2016年度の運営課題 ② 2016年度予算および今後の施設改修 ③ 体育館耐震化工事に関する借入(未実行による決算数値変動) ④ 学生・生徒募集状況 (2) 理事会 ⑤ 中学校・高等学校の学則変更 ⑥ 給与規程の改定 「加給」の削除 ⑦ 来年度の専任事務職員の新規公募 ・給与規程改定に伴う労働組合向け「協定書」の内容案 ・トーマツによるコンサルティング活用

2. 第2期中期計画案策定と中期財政計画

確定した長期ビジョンに基づいた第Ⅰ期の中期計画の結果を検証するとともに、第Ⅱ期の計画内容の検討を進めた。

第Ⅰ期では、財務面での制約によりキャンパスマスタープランの設計や図書館建設は見送ったものの、学校ごとの運営目標の設定、中期的な人事管理体制の改革、耐震化工事の進捗など、複数の項目で進展が見られた。特に、学生・生徒募集では、少子化の波の中で学校・高等学校が入学者数をほぼ維持する中、大学・短期大学の入学者数が着実に伸びて両学とも定員に達するレベルまで回復を見せ、これに伴い、特定資産積立前の段階では中学校・高等学校および大学・短期大学の両方の資金収支が黒字化した。

2015年度は、第Ⅱ期中期計画(2016年度～2019年度)を策定するため、学院運営会議の指名により、実質的に学院運営を担うシニア専任事務職員数名を選任して素案作りを行った。今後は、本計画の実施のため、本学院内の意識の醸成を行う予定である。

3. 規程の制定及び改訂

下記の規程・規則を制定または改訂した。

学院全体の規程

No	規程名	目的	施行日
(1)	SNS ガイドライン	SNS の活用に関する基本的なルール	2015年7月1日
(2)	特定個人情報取扱規程(新規)	マイナンバーの活用と管理に関する規程	2016年1月1日
(3)	給与規程(改定)	規程に記された給与構成の中で、加給と呼ばれる部分を削除し、一時金に当該部分を算入する措置。	2016年4月1日 (教職員の意見要)

大学・短期大学の規程

No	規程名	目的	施行日
(1)	大阪女学院短期大学学則(改定)	2016年度のカリキュラム内容に即して、別表に記載された科目名等の追記・改定	2016年4月1日
(2)	大阪女学院大学院学則(改定)	2016年度のカリキュラム内容に即して、別表に記載された科目名等の追記・改定	2016年4月1日
(3)	大阪女学院大学院博士後期課程3年次社会人学生学費減免奨学金規	大学院博士課程の3年次社会人学生に対する学費減免	2016年4月1日

	程（新規）		
(4)	大阪女学院大学の研究活動における不正防止等に関する規程（改定）	文部科学省からの履行調査に伴い、既存の規程内容を大幅に変更・厳格化した。	2016年4月1日
(5)	大阪女学院大学学則（改定）	2016年度のカリキュラム内容に即して、別表に記載された科目名等の追記・改定	2016年4月1日

中学校・高等学校の規程

No	規程名	目的	施行日
(1)	中学校・高等学校学則（改定）	2016年度の授業科目の一部に関する科目変更等のため	2016年4月1日

II. 人事管理、研修

1. 教員に関して、下記の就任、昇任の人事を実施した。

2016年4月1日付

関根 聡 短期大学兼任大学教授に昇任

2. 大学・短期大学の学長選考

加藤映子学長が2016年3月末で学長の任期を満了するため、後任の選考を行った。7月24日の理事会において7名の学長候補選考委員を理事会の中から選任し、7月早々に学長選任の旨を学院内に通知した。10月時点では加藤映子氏のみが候補者として挙がる状況だったため、10月28日に第1回の選考委員会を開催して加藤氏に対する質問事項等とともに、加藤氏と面談する複数の委員を選出した。11月10日に加藤氏と同委員が面談し、同日開催された第2回選考委員会において加藤氏を理事会に推薦する旨を決定し、11月24日に開催された理事会においてその旨が承認された。加藤映子氏は再任され、2年間（2016年4月から2018年3月まで）大学・短期大学の学長を務めることとなった。

3. 理事長の雇用形態の変更

2016年3月末で、錦織理事長は専任職員としての定年を迎えることになるが、理事長としての任期が2017年5月下旬までであるため、2016年度については、同氏を定年&再雇用の形で嘱託契約し、引き続き理事会構成における「職員」枠に位置づける対応を採った。

4. 事務職員人事・給与制度の段階的改革を継続

2013年度から3年をかけて段階的に改革を進める計画に基づき、専任事務職員の人事・給与制度の変更を継続した。目標管理制度をより活用するとともに、職員養成の研修プログラムにも参加させた。各事務職員が将来をイメージできるように、責任やインセンティブの持ち方について、前向きに取り組むことを促進したい。

5. 専任教職員全体研修

8月7日に、専任教職員の全体研修である全体協議会を実施した。まず、現在推進中の長期ビジョン“Vision OJ140”の内容およびそれに基づく中期財政計画について説明があった後、廣田中学校・高等学校校長が教学面での改革等について説明し、その後加藤大学・短期大学学長がカリキュラム改定の概要について話した。最後に葛西法人事務局次長が、現在推進しようとしている第Ⅱ期中期計画の策定について報告した。午後は、長尾教育研究センター長が、国際バカロレアやSGH（スーパー・グローバル・ハイスクール）について発題し、議論が行われた。

III. 財務運営

1. 予算作成段階では予想できなかった補助金額の減少、大口寄付金の受領、体育館耐震化工事に係る借入などが発生したため、昨年度に引き続き2015年度も確定した諸事項を踏まえて、予算の補正を行った。
2. 2015年度も人件費削減に取り組み、専任職員の給与規程改定に基づく複数年度に渡る段階的な支給額の削減措置に加え、一時金支給額に関する教職員組合との交渉の結果、人件費約1000万円の支出抑制を実施した。

IV. 施設整備管理

1. 体育館の耐震補強工事を実施し、これに合わせて体育館内のトイレの全面改修や学院食堂の備品の更新を実施した。この工事に伴い、補助金約142百万円を獲得すると共に、日本私立学校振興・共済事業団から79百万円の融資を受けた。本工事については、さらに三菱東京UFJ銀行からの融資を受けることになっているが、担保物件

の設定が遅れたため、実際の融資は年度を超えた本年4～5月になる見込み。

2. 大学・短期大学では、補助金を活用して階段教室(209 教室)の設備を一新し、「インタラクティブ・グローバル・シアター」として、学内外とのリアルタイムでの双方向のやりとりができる施設に改修した。
3. 省エネ対策
照明設備のLED灯化を更に推進させたほか、気候が良い時期には空調設備を休止させて節電するなど、きめ細かい対応も継続した。

V. 教育研究センター

教育研究センターは、名称、機能、活動内容、運営体制を再構築し、諸活動に取り組んできた。特に、次世代スタッフの養成、学院全体の広報、教育研究に関する企画等の業務を拡張し、注力してきた。

2015 年度教育研究センターの取組みについて

(1) 情報発信、研修

① セミナーの開催

年間テーマ : 「大阪女学院のブランディングを考える」

- | | | | |
|-----|-----------|-------------------------------|--------------------------------------|
| 第1回 | 4月9日(木) | 於 高校会議室 | |
| | | 「スーパーグローバルハイスクールのケーススタディ」 | |
| | | | 長尾ひろみ(教育研究センター長) |
| 第2回 | 6月25日(木) | 於 大学会議室 | |
| | | 「現場で学ぶ、現場から学ぶ」 | 田中 義信(教育研究センター研究員) |
| 第3回 | 9月4日(金) | 於 中学会議室 | |
| | | 「国際バカロレアを知るために」 | 大迫 弘和(都留文科大学特任教授) |
| 第4回 | 11月11日(水) | 於 大学会議室 | |
| | | 「ICUのリベラル・アーツ教育」 | 日比谷潤子(国際基督教大学学長) |
| 第5回 | 1月27日(水) | 於 大学会議室 | |
| | | 「大阪女学院のミッションを考える」 | 浅田晋太郎(短大・大学事務職員)、
上山史郎(中学・高校教育職員) |
| 第6回 | 3月14日(月) | 於 西館3階会議室 | |
| | | 「大阪女学院のキリスト者～クリスチャン条項について考える」 | 長谷川洋一(副理事長) |

② News Letter の発行 年3回

第7号 5月12日発行、第8号 10月13日発行、第9号 12月8日発行

③ 企画展 年3回、於 図書館

4月～7月 「濱田苔花」、8月～11月 「西原由記子」、12月～3月 「東くめ」、
図書館との共催特別企画展 年1回、8月 「ことしは敗戦70年」、

(2) 学院史料室の充実

① 史料の収集・整理

- ・ 新聞掲載紙
- ・ 個人文書(寄稿文書、講演会記録、卒業生からの寄贈出版物)など

② 調査・研究活動

- ・ 特定時期(あるいは出来事)に関する調査・研究
- ・ 自校史学習のサポート カリキュラムおよび教材研究

③ ネットワーキング

各大学史料室等とのコラボレーション、情報交換会、研究会等の出席

(3) 中学校 国際教育プログラム推進のためのサポート

(4) 学院全体のキリスト教教育の推進

- ①キリスト教教育研究会を中心とした学院全体のキリスト教教育の推進
 - ・ J S と U C のキリスト教教育の情報交換と連携（礼拝等）
 - ・ 学院キリスト教プログラムの実行
 - チャペルオルガンアワー 於 ヘールチャペル
 - 11月18日(水) 12時15分～13時15分
 - 橋本るつ子（オルガニスト）
- ②学院プログラムへの企画、参画
 - ヘール墓前礼拝、クリスマス、創立記念日礼拝
- ③UCキリスト教活動委員会への参画サポート
- ④法人事務職へのスタッフ育成のための研修
 - 法人事務者会でのスタッフへのキリスト教教育研修 5回
- ⑤キリスト教学校教育同盟加盟学校との交流の推進と貢献

VI. 教育後援会(Wilmina 会)等

教育後援会(ウキルミナ会)発足4年目になり、個人会員は924名(昨年824名、一昨年度731名)から増加したが、法人/団体会員は36件と同じだった(昨年36件、一昨年度34件)。

寄付された資金の活用用途について役員会で協議した結果、本年度は、①舞台照明装置、②「女学院の歌」の吹奏楽用編曲費用、および、③体育館耐震化工事と歩調を合わせた学院食堂のイスと机の更新に充当することとなった。ただし、学院食堂のイスと机については、総費用がWilmina会の単年度収入では不足したため、2016年度に跨って引き続き支援を行うことになった。

また、同窓生や教職員のご協力いただき、各家庭で不要となった書籍の寄贈による売却益が学校に寄付される「大阪女学院 Book Project」も継続し、101名のご協力により21万円余りを受け取った。

VII. 危機管理等の対応策

1. インフルエンザ対策

例年通り、教職員に対して、麻疹の予防接種、季節性及び新型のインフルエンザの予防接種を実施した。

2. 緊急地震速報に対応する訓練

地震発生数秒前に学生・生徒及びスタッフに報せることができる速報装置を活用して、行政機関が実施した警報訓練に呼応して、各部門で災害回避訓練を実施した。

3. 大規模震災時の避難所指定

行政当局からの打診に応じて、本学院キャンパスの一部を大規模震災時の避難所指定に関し、体育館耐震化工事が完成したこともあり、再度の要請があった場合は前向きに対応することとした。

4. 緊急用品の備蓄と活用

パンの缶詰とミネラルウォーターを備蓄しているが、卒業する生徒学生に配布した。

VIII. その他

1. 障害者雇用

大阪府商工労働部から、障害者の雇用に関して、基準(障害者の雇用者数)の達成を促されたことを受け、同部を通じて雇用のための募集を行ったが、採用には至らなかったため、引き続き取り組む。

以上